



社協シンボルマーク

ささえあい

志布志市社会福祉協議会 第107号

『18年、途切れないつながり』



有明町蓬原地区の西馬場地区で、90代の4人が18年前からほぼ毎日顔を合わせています。日々の何気ない交流が互いの支えとなり、地域のつながりを深めています。安心して暮らせる地域を感じさせる、温かいひとときです。

何気なく始まった集いの場。お互いを思いやる気持ちが溢れています。



Instagram



ホームページ



この広報紙は、
赤い羽根共同募金の配分金・
社協会費により発行されています。

令和7年度社会福祉法人 志布志市社会福祉協議会 事業報告

社協理念

共にささえあい
笑がおで暮らせる
地域をめざして

令和7年度重点目標実績

(1) 法人運営の基盤強化

（総務部門）
感染症や自然災害の備えとして、法人事業継続計画（BCP）の基本方針に基づき、職員全体で行動基準等を共有するとともに、法人としての課題抽出を実施しました。人材育成として、法人目標を意識しながら業務を推進するため、年2回、管理職員による職員面談を実施し、目標の共有や業務推進状況等により資質向上を目指してまいりました。

また、研修計画に基づき、全職員対象研修、階層別研修、部署毎の専門別研修等を実施しました。更には、介護支援専門員1名、国家資格である社会福祉士1名の合格者を輩出しました。全職員が働きやすい環境づくりを進めるため、労務管理として就業規則等の一部改定を行う等と共、職場環境の整備を行いました。福祉サービスに関する相談、苦情受付（社協成長カード）は、17件の苦情を受け付け、信頼を高めるため法人内で共有するとともに、第三者委員会に対応状況等報告を行いました。

(2) 地域福祉の推進

（地域福祉活動推進部門）
地域福祉事業では、計画2年目となる第3期地域福祉活動計画に

基づき、市とともに推進委員会に進捗状況（成果と課題）を提出し、協議しました。

人口減少や地域活動への意識変化から、地域住民関係の希薄化が懸念される中、地域コミュニティ協議会福祉部等と連携を図り、地域活動推進について、協議してきました。また、生活支援体制整備事業は、モデル地区で高齢者を支える仕組みづくりについて、地域における共助の取り組みにより困りごと解決を行い、第1層生活支援体制整備協議体へ報告し、市内共通した課題を多様な機関と共有を図りました。

地域づくり事業では、地域に住む外国人との交流会を実施し、人と人・人と場所をつなぎあわせ、居場所づくりとするきっかけづくりを行いました。

新型コロナウイルス感染症による収入減に伴う特例貸付者へのアウトリーチを行い、複合的な困りごとを抱える世帯には、しなやかな自立支援センターひまわりと連携し個別支援に取り組みました。参加支援事業では、市役所まると相談室と連携し、制度の狭間にあつて既存の社会参加に向けた支援では対応できず、生きづらさを抱える個人・世帯に社会資源をコーディネートし、つながりづくりに向けた支援を行いました。

(相談支援部門)

福祉教育では、地域の社会福祉法人による福祉体験の実施等、地域の組織が主体となる住民主体の活動推進を進めました。

（相談支援部門）
離職・減収した世帯等のために、フードバンク・子ども食堂・団体・市民から提供された食糧を活用し、支援が必要で世帯との信頼関係を構築するとともに、複雑・多様化する悩みごとに傾聴し、相談者に寄り添い、就労体験や家計改善の個別対応に取り組みました。成年後見支援センターは、相談受付・広報・研修会を実施し、関

係機関への繋ぎと制度周知を実施しました。

(3) 介護保険・障害者総合支援事業等の取り組み

（在宅介護部門）
全ての介護事業所において、働きがいと働きやすい環境づくりのため、処遇改善加算Ⅱの取得を継続し、人材確保に努め、また、良質なサービス提供を継続するため、取組みとして、労務研修や在宅介護部会を定期的に実施しました。

感染症対策として、職員が基本的な感染対策を十分に行うとともに、職員間で感染状況等共有し、徹底した感染防止対策を行い、感染拡大することなく事業を実施しました。

感染症や自然災害の備えとして、法人事業継続計画（BCP）に基づき、利用者が安心してサービス利用が継続できるために、利用者参加の訓練の実施と振り返りを定期的に行いました。

(4) 財政基盤強化

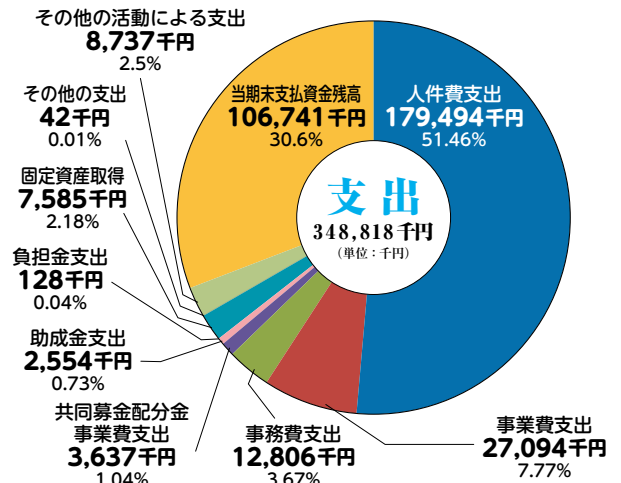
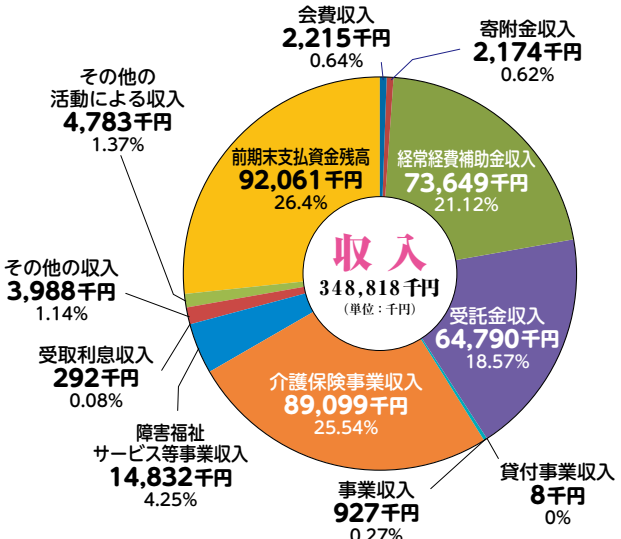
また、志布志市唯一の訪問入浴サービス事業を継続していくため、競輪とオートレース補助事業および基金の活用を図り、新たに訪問入浴車を購入しました。

個別の課題について、在宅介護課から発信し法人内で共有することにより、個別支援と地域づくりに一体的な展開について、社協にしかできない仕組みづくりに協同して検討を図りました。

（4）財政基盤強化
各担当職員が経営を意識した事業推進を行えるよう、毎月の財務状況を各職員が速やかに把握できるように努めました。また、自主財源である介護サービスにおいて、労働環境の整備を行うとともに各種加算の取得体制整備を行いました。毎月1回、係長以上で構成する幹事会を開催し、法人経営協議を

令和7年度 会計収支決算（概要）

※決算報告について、詳しくは当会のホームページをご覧ください



地域とともに学ぶ福祉体験学習

学校・放課後児童クラブでの福祉体験学習の様子をご紹介します。

特別養護老人ホーム小松の里主催による福祉体験学習が市内の学校等で実施され、志布志市社会福祉協議会も講師として参加しています。伊崎田中学校、宇都中学校、太陽の子児童クラブにおいて、地域の民生委員や尚志館高校医療福祉科の生徒の皆さんにもご協力いただきながら、福祉について学ぶ機会となりました。

参加した民生委員からは、「地域で困っている人に気づき、自分にできることを考え、行動できる人になってほしい」との声も聞かれました。

福祉体験学習を通して、地域で暮らす方々の立場や思いに寄り添い、「地域の人が安心して暮らすために、自分には何ができるだろう」という視点を持つきっかけとなることを期待しています。



6月13日(土)伊崎田中学校1年生11名を対象に、福祉体験学習が実施されました。

地区民生委員3名にもご協力いただき、高齢者疑似体験や車いすについての説明を行いました。

「困っている人を見かけたら、自分から声をかけたい」との感想がありました。

6月24日(水)宇都中学校2年生55名を対象に、福祉体験学習が実施されました。

地区民生委員2名、尚志館高校医療福祉科5名の皆さんにもご協力いただき、高齢者疑似体験と車いす体験を行いました。

生徒からは、「車いすを利用する人の気持ちを考えながら介助することの大切さを学んだ」との感想が聞かれました。



7月27日(月)太陽の子児童クラブに通う小学生55名を対象に、福祉体験学習が実施されました。

地区民生委員2名、尚志館高校医療福祉科16名の皆さんにもご協力いただき、車いす体験とボランティアについての講話を行いました。生徒からは、「自分にできることを考えて、やれることをやるのが大事だと思った」と学びの声が聞かれました。

地域のふれあいサロン、はじめました



ともしびサロン

潤ヶ野地区に地域のみなさんが気軽に集い、交流できる新しいふれあいサロン「ともしびサロン」ができました。

サロンではお茶を飲みながらの交流や、季節の行事など行い、地域の身近な居場所づくりを目指しています。

【代表者コメント】

決まったルールはありません。誰でも気軽に立ち寄れる場所になればいいと思っています。皆さんで楽しみたいです。

「地域でサロンを始めてみたい」「どのように進めればいいのかを知りたい」という方はお気軽にご相談ください。

【問合わせ先】 志布志市社会福祉協議会 福祉課 地域福祉係 TEL 099-472-1800



日本赤十字社へのご協力、ありがとうございます！

日本赤十字社は、災害救護活動をはじめ、救急法や健康生活支援講習、血液事業、医療・福祉事業など、さまざまな人道活動を行っています。

志布志市地区では、火災や風水害などの災害により住家が全焼・半焼、全壊・半壊、床上浸水などの被害を受けた世帯へ、災害救援物資をお届けしています。これらの活動は、市民の皆さまからお寄せいただく会費（500 円以上）によって支えられています。

会費は日本赤十字社志布志市地区（志布志市社会福祉協議会本所・支所）で受け付けております。今後も赤十字活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1 令和8年度 市内会費額

（令和8年4月1日～令和8年6月19日）

地 区 名	市 合 計
500 円 以 上（件数）	5,552
1,000 円以上（件数）	15
法 人（件数）	44
実 績 額	3,199,000 円

今年度は、地域赤十字奉仕団研修会を開催し、防災セミナー「ひなんじょたいけん」や炊き出し訓練を実施しました。地域の皆さまとともに、防災への備えや助け合いの大切さを学び、地域防災力の向上に取り組んでいます。



2 令和8年度 法人会員（順不同・敬称略）

※令和8年6月19日現在

有限会社 北崎水産加工	フラワーショップ木尾	西 国 領 歯 科 医 院	有限会社 カネトミ
サファイアガス販売株式会社	有限会社 三味堂商事	(有) こうへい 写 真 館	有限会社 高山電器商会
若潮酒造株式会社	株 式 会 社 内 山 組	株式会社 中山信商店	天世味酒販株式会社
株 式 会 社 ヘイワ	有限会社 アクシス三味堂	有限会社 谷自動車産業	株式会社 大隅衛生 志布志
株式会社 共栄開発	株 式 会 社 サンコー	有限会社 南九州記念品店	社会福祉法人 欣生会 小松の里
おおぞら農業共同組合	橋口自動車整備工場	有限会社 上室製茶	有限会社 有明塗装
(有) 東 村 石 油 店	医療法人 共生会 ぴろうの樹脳神経外科	キューピット花熊	(株) 和 香 園
鹿児島堀口製茶(有)	(株) 堀 口 園	株式会社 池崎建設	幸 栄 オ ー ト
株式会社 大隅芝園	太久保酒造株式会社	中 原 歯 科 医 院	きりのき精肉店
寒 川 石 油 店	有限会社 今井自動車商会	松 山 や っ ち く 会	山 下 ク リ ニ ッ ク
有限会社本町調剤薬局 松山店	有限会社国分屋 (アイショップ泰野店)	有限会社 福元自動車	富 松 商 店
44事業所 合計 395,000円			

長年にわたる、
会費のご協力
ありがとうございます！



救援物資①



救援物資②

住家火災等の被災者へ
配布される
救援物資の
一部です！



ふれあいボランティア活動

小・中高生がボランティア活動や地域活動を行った時に、「ふれあいボランティア活動カード」に押印をもらい、ポイントをためていく活動です。
※学校と学年はポイント認定された時のものです。



宇都中学校 1年
みやはら かなた
宮原 嘉和大さん

☆シルバークラス☆
20ポイント達成



香月小学校 5年
おおつぼ ゆずき
大坪 柚稀さん



香月小学校 5年
おおつぼ こうき
大坪 煌季さん

☆パールクラス☆
80ポイント達成



山重小学校 4年
みやはら のえる
宮原 希笑月さん



安楽小学校 3年
ながさき えいしん
長崎 瑛俊さん



安楽小学校 3年
なかまがせ し い
中曲瀬 志唯さん



安楽小学校 3年
みやうち ゆり
宮内 結梨さん

☆シルバークラス☆
20ポイント達成

- 高齢者クラブ会員との交流
- 子ども会の花植え

- 地域の清掃活動（おじゃったもんせ）
- 学校の奉仕作業などへ参加

自分にできる活動からはじめてみましょう！

生活支援コーディネーターの活動紹介

尚志館高校に『福祉に関する部活動』の
設立へ向けて出前講座を実施しました!!

～地域活動を知り、高校生独自の活動につなげる～



7月10日に尚志館高校において、福祉活動に特化した部活動に興味を持つ学生が、福祉に関する講話を実施しました。

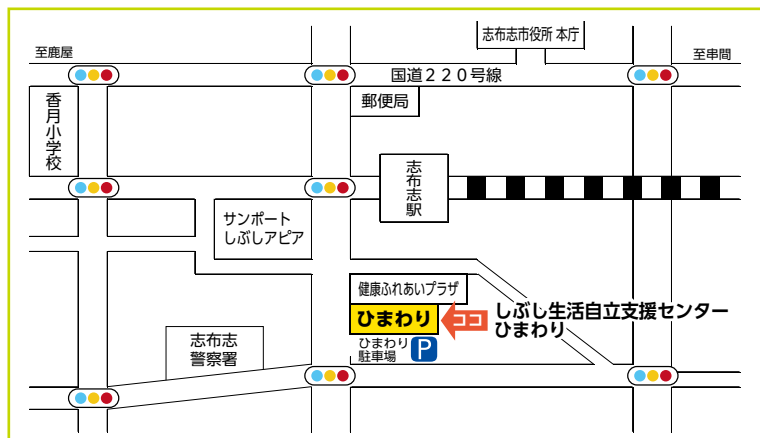
「地域課題って何だろう」「私たちにできる活動って何がある？」などをテーマに話をし、誰もが暮らしやすい地域づくりについて考える機会となりました。

今年度は地域の行事やサロン、地域食堂の開催等に向けて動き出します。生活支援コーディネーターは若い力を活かした新たな仕組みづくりを支援します。

このたび、しぶし生活自立支援センターひまわりは、令和8年4月6日（月）より、下記の場所に移転いたしましたのでご案内申し上げます。



しぶし生活自立支援センターひまわり 事務所移転のお知らせ



ひまわりの食糧

支援について

しぶし生活自立支援センター「ひまわり」では孤立解消や自立した生活を送るための支援として食糧支援を行っております。

支援に活用されている食品は令和3年4月に市社会福祉協議会、NPO法人フードバンクお助けマン霧島志布志拠点・志布志こども食堂、志布志ロータリークラブで締結した「食品等支援協定」に基づき、定期的に提供を受けた食品を活用させていただきます。

どうぞお気軽に「ひまわり」までご相談ください。



（問合せ先）
志布志市社会福祉協議会
しぶし生活自立支援センター「ひまわり」
TEL：099-472-11830

フードバンクって何？

フードバンクとは、「まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を、困っている人たちに無償で提供する」取り組みです。安全に食べられる食品を廃棄することを防ぎ、必要な人が無料で食品を受け取ることができるため、企業だけでなく個人、環境にも優しい取り組みです。

また、「ひまわり」では市民の方や団体から提供いただいた、お米などの食品や日用品も活用させていただいています。

フードバンク、団体、個人からの寄贈



「ひまわり」から
相談者へ食糧支援。



お知らせ **令和8年度 志布志市**
地域福祉推進大会を開催します。

日時：令和8年11月21日(土曜日)
10時～11時45分(予定)

場所：コミュニティセンター志布志市文化会館

地域福祉推進大会とは地域での支え合いをともに考える場として開催します。永年にわたり、地域福祉の発展に寄与された方々を表彰するとともに成年後見制度に関する講演を予定しています。たくさんの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

新理事の紹介
(敬称略)

(任期：令和8年6月11日から令和8年会計年度の最終定時評議員会の終結の時)

○新理事 1名

野村 不二生



県社協ホームページに掲載
のチラシ・申込書はこちら

Googleフォームで申込の
場合はこちら



【お申込み先・お問合せ先】
鹿児島県社会福祉協議会
福祉人材・研修センター
〒890-8517
鹿児島市鴨池新町1-7
電話 099-258-7888
FAX 099-250-9363

申込書にある必要事項について
記入の上、①郵送、②FAX又は
③Googleフォームへの入
力、いずれかの方法によりお申
込みください。

【申込締切】 9月11日(金)
【受講料】 無料
【申込方法】

【開催場所】 鹿屋市社会福祉会館
(鹿屋市向江町29-2)

【開催日時】 9月25日(金)、26日(土)、10月2日(金)
10月3日(土)
10月3日(土) 17時
10月3日(土) 16時15分

【募集人数】 20人(先着順)

研修を開催します。
介護の仕事や介護に関心のある方、介護初心者の方を対象に日常生活に役立つ介護の知識や介護の業務に携わる上で知っておくべき基本的な技術を学ぶことができる4日間(21時間)の研修を開催します。

**令和8年度鹿児島県
介護の入門的研修
(大隅地域)のご案内**

Q1 仕事の内容を教えてください。

・医療法人SAKURA 志布志中央クリニックの外来看護師をしています。来院した患者様の問診や診察補助、採血、点滴、検診などを行い、安心して受診できるように支援します。また、療養相談や生活指導を通して、地域で安心して暮らせるよう患者様を支える役割を担っています。

Q2 趣味や好きな事は何ですか？

・釣りやカメラで風景や人物を撮ること、最近は多肉植物の栽培にチャレンジしてみたいと思っています。

Q3 医療・福祉系の仕事を選んだキッカケは何ですか？

・福祉課のある高校に進学したことが、この仕事を目指すきっかけでした。回り道もありましたが、改めて、介護・看護を選びました。

Q4 医療・福祉系の仕事に就いて、何年目になりますか？

・介護業務：5年、看護業務(准看護師)：2年目、現在看護専門学校2年生、働きながら正看護師を目指しています。

Q5 医療・福祉系の仕事の魅力は何ですか？

・病気や不安を抱える方に、直接手を差し伸べられることです。人の力になれていると実感できることが、大きな魅力だと思います。

Q6 10年後、どんな自分でいたいですか？

・誰からも信頼される看護師になりたい。

発見!
お宝ふくしの人!!



にしもと 西元 じゅんぺい 純平さん(28歳)

皆様の善意に 感謝いたします

いただきましたご寄附は、志布志市の地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。ありがとうございます。

なお、本紙への掲載については、寄附者の承諾をいただいた方のみとしております。

(敬称略)

受付期間

(令和8年4月11日から

令和8年8月4日)

香典返し寄附金

自治会名 寄附者名 物故者名

篤志寄附金

次の事業所・団体・個人の方々より市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。

志布志本所受付

・訪問カット美髪

5,000円

物品寄附

しづし生活自立支援センター「ひまわり」受付

・フードバンク

無洗米・保存食・缶パン・日用品

・水産技術研究所

カロリーメイト

・匿名希望

飲み物・栄養剤・保存食・野菜

志布志本所受付

・志布志淑女会

代表 本村 多可子
本10冊

令和8年熊本地震災害義援金

皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

《受付期間》

令和8年7月31日(金)～

令和8年10月30日(金)

志布志本所受付

・株式会社アトム

100,000円

・株式会社ヘイワ

100,000円

・志布志高等学校同窓会

松蔭会

27,042円

新入職員紹介



長谷川 さつき
(はせがわ さつき)

所属課…志布志本所

福祉課地域福祉係

趣味…神社仏閣巡り・書道・ストレッチ

福祉の仕事は障がいや医療の分野で16年携わってききました。

地域の皆さまと一緒に笑顔で支えあいながら暮らせるまちづくりをめざして取り組みたいです。至らない事があるかもしれませんが、よろしく願います。

志布志市健康ふれあいプラザ 館内改修工事に伴うお知らせ



志布志市健康ふれあいプラザは、左記の日程で館内の改修工事が行われます。

つきましては、館内（浴室も含む）及び駐車場の利用に制限がある場合がございます。予めご了承ください。

○期間…令和8年8月～令和9年3月(予定)

○場所…志布志市健康ふれあいプラザ

(志布志町志布志3222-1)